第十二号様式（第三条、第三条の三、第十一条の三関係）

築 造 計 画 概 要 書

（第一面）

【1.築造主】

【ｲ.氏名のﾌﾘｶﾞﾅ】

【ﾛ.氏名】

【ﾊ.郵便番号】

【ﾆ.住所】

【ﾎ.電話番号】

【2.代理者】

【ｲ.資格】　　　　　　(　　　)建築士　　　　(　　　　　　)登録第　　　　　号

【ﾛ.氏名】

【ﾊ.建築士事務所名】　(　　　)建築士事務所　(　　　　)知事登録第　　　　　号

【ﾆ.郵便番号】

【ﾎ.所在地】

【ﾍ.電話番号】

【3.設計者】

【ｲ.資格】　　　　　　(　　　)建築士　　　　(　　　　　　)登録第　　　　　号

【ﾛ.氏名】

【ﾊ.建築士事務所名】　(　　　)建築士事務所　(　　　　)知事登録第　　　　　号

【ﾆ.郵便番号】

【ﾎ.所在地】

【ﾍ.電話番号】

【4.工事施工者】

【ｲ.氏名】

【ﾛ.営業所名】 建設業の許可(　　　　　　)第　　　　　号

【ﾊ.郵便番号】

【ﾆ.所在地】

【ﾎ.電話番号】

【5.敷地の位置】

【ｲ.地名地番】

【ﾛ.住居表示】

【ﾊ.用途地域】

【※ﾆ.その他の区域､地区】

【6.工作物の概要】

【ｲ.用途】　(区分 )

【ﾛ.高さ】

【ﾊ.工事種別】　　□新築　□増築　□改築　□その他(　　　　　　)

　　　　　　　　　　(申請部分　)(申請以外の部分)(合計　　　　　)

【ﾆ.築造面積】　　(　　　　　)(　　　　　　　)(　　　　　　　)

【ﾎ.工作物の数】　(　　　　　)(　　　　　　　)(　　　　　　　)

【ﾍ.その他必要な事項】

【7.工事着手予定年月日】令和　　年　　月　　日

【8.工事完了予定年月日】令和　　年　　月　　日

【9.指定特定工程工事終了予定年月日】　　　　　　　　　（特定工程）

　　（第　　　回）　令和　　　年　　　月　　　日　（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　 　（第　　　回）　令和　　　年　　　月　　　日　（　　　　　　　　　　　　　　　）

【10.許可等】

【11.備考】

（第二面）

付近見取図

配置図

(注意)

1．第一面関係

　①　これは確認申請書(工作物)の第一面の写しに代えることができます。

この場合には、最上段に｢築造計画概要書(第一面)｣と明示して下さい。

　②　４欄は、工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てく

ださい。この場合には、特定行政庁が届出のあった旨を明示して記入します。

2．第二面関係

①　付近見取図には、方位、道路及び目標となる地物を明示してください。

②　配置図には、縮尺、方位、敷地境界線、敷地内における工作物の位置及び申請に

係る工作物と他の工作物との別(申請に係る工作物が建築基準法施行令第138条第

4項第2号ハからチまでに掲げるものである場合においては、当該工作物と建物と

の別を含む。)を明示してください。